

## 2016 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [ 武蔵村山市立第三小学校 ] 担当教諭名 [ 風間 綾乃 ] ( 4年 73名 )

相手国・地域 [ フランス ]

海外学校名 [ Emmanuel Cheneau ] 担当教諭名 [ Sarah Ebel ]

### ■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	フランスと交流しよう！！	10
	図工	文化を伝える壁画を描こう！！	6

### ■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	Cultural Local Heritage
メッセージ (相手と一緒に 絵に込めた想い)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いの国の文化や学校の周りのものにあるものを紹介し合うこと。</li> <li>・2020年に東京でオリンピック・パラリンピックが開催されるので未来に希望をもった絵にすること。</li> </ul>



### ■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いの国の文化の共通点、違いについて知ることが出来た。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時差があり、直接関わることが出来なかった。</li> <li>・こちらの参加人数が多く、全員が十分に交流、壁画の製作が出来なかった。</li> </ul>

### ■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に英語を使おうという意識が高まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が外国のことにとても興味をもっているということが知れた。</li> </ul>

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	・フランスの調べ学習 ・自分の名前、好きなもの・ことを絵と文で画用紙にまとめ、代表児童を募りビデオレターを送った。	・フランスはどんな国なのか意欲的に調べることが出来ていた。	総合
共有 テーマ学習	10月	・フランスの調べ学習 ・伝えたいことをまとめた。	・相手から学校や学校周辺の写真を送ってもらったことから、相手に自分たちの学校の様子も伝えたいと自発的に学習を行うことが出来た。	総合
融合 メッセージ 壁画デザイン	11月	・アイデアをみんなで出し合った。 ・代表児童がデザインを決めた。	・近くの席の児童と話し合いながら、どんなこと・ものを描くのかを決めていた。	図工
創造 壁画制作	12月	・壁画制作	・大きい画面に描くのは初めてだったので、積極的に出来た。授業時間のみならず、休み時間にも製作していた。	図工
評価 振り返り 自己評価	4月	・記念写真撮影 ・鑑賞 ・コメントカード	・完成した絵を見て、感動している様子だった。 ・絵の描き方の違いに気付き、友だち同士で共有していた。	図工

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	自分の学校生活と相手の学校生活を比べることが出来たから。
異文化の理解	A	4	相手から学校の様子を教えていただいたから。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	C	4	英語を使いたいという様子が見受けられた。
情報活用能力 (情報収集・発信)	C	4	インターネットや本から相手の国のことを調べていた。
人間関係をつくる (学級内・海外の相手)	B	4	積極的に活動に参加しようとしていたから。
協働する力 (役割分担・協力)	B	4	積極的に活動に参加しようとしていたから。
学習を追究する意欲	B	3	積極的に活動に参加しようとしていたから。
表現力 (伝えたいことを言葉・絵で表す)	B	3	アイデアスケッチの段階で、お互いに話し合いたくさんアイデアを出していた。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	B	4	感想や自分の気持ちをうまく伝えられない子供達だったが、今回はたくさん気持ちのよい感想をもつことが出来ていた。